

令和5年度 山形県高等学校新人体育大会 サッカー競技大会（男子） 実施要項

1. 主催 山形県高等学校体育連盟・山形県教育委員会・（公財）山形県スポーツ協会
2. 共催 天童市・白鷹町・山形市教育委員会・白鷹町教育委員会
3. 主管 山形県高等学校体育連盟サッカー専門部・村山地区高等学校体育連盟
3. 主管 置賜地区高等学校体育連盟・NPO 法人山形県サッカー協会
4. 期日 (1)競技日程 10月22日(日)10時30分/13時30分(10:00/12:00/14:00) 試合開始
10月28日(土)10時30分/13時30分(10:00/12:00/14:00) 試合開始
4. 期日 (1)競技日程 10月29日(日)10時30分/13時30分 試合開始
4. 期日 (1)競技日程 11月4日(土)10時30分/13時30分 試合開始
11月5日(日)10時30分/13時30分 試合開始
11月6日(月)10時30分 試合開始
5. 会場 山形市球技場、県総合運動公園サッカー場、白鷹町東陽の里公園東陽グラウンド、各高校グラウンド
6. 競技規則
 - (1)（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2023/2024」による。
 - (2)事前の参加申込制は採用せず、当日20名のエントリーのみとする。
 - (3)試合開始前に、選手と最大9名までの交替要員の氏名を主審に通告し、交替要員のうち5名まで主審の許可を得て交替することができる。延長戦にて交代枠は増えない。
 - (4)今大会において退場処分を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。
 - (5)今大会において警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場できない。
 - (6)「脳震盪による交代」については下記の通りとする。
 - ① 1試合において、各チーム最大2人の「脳振盪による交代」を使うことができる。「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代が行われていても行うことができる。また、既に交代で退いた競技者であっても、他に交代できる選手がいない場合、「脳振盪による交代」に基づき、交代で競技者になることができる。「脳振盪による交代」が使用されたならば、相手チームは、同じ人数分交代を追加して行うことができる。
 - ② 「脳震盪による交代」を行う場合、そのチームは通常の交代用紙上部に大きく「脳震盪」と手書きし、本部に提出する（手書きにおいては漢字でなくともよい）。第4審は交代時にその旨主審に伝えるとともに、相手チームにも伝え、交代枠が増えたことを確認する。
 - (7)ユニフォームについては下記の事項に注意すること。
 - ① 当日エントリーの背番号は20番までの番号とする。
 - ② FP、GKともに明瞭に区別された異色の正副2着を必ず携帯すること。
 - ③ 縞のユニフォームの背番号・胸番号は台地に番号を入れること。
 - ④ 審判と同一色または類似色の上衣を用いることはできない。
 - ⑤ アンダーシャツ、アンダーショーツ、ソックスに貼り付けるテープの色はユニフォームと同色を原則とする。ただし、ユニフォームと異なる色のテープを用いる場合、出場する選手全員が異なる色のテープを同箇所に貼り、同じ柄にすること。
 - ⑥ ユニフォームと異なる色のセパレートタイプのソックスを用いる場合、くるぶしより上の部分がユニフォームと同色となるようテープを貼ること。ただし、異なる色のテープを用いる場合、上記⑤に準じる。

7. 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 試合時間は 70 分とし、インターバルは 10 分とする。勝敗が決しない時は 20 分の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により次回進出チームを決定する。なお決勝戦においても同様にして、優勝校を決定する。
- (3) 荒天時の試合の順延、中止等は専門部理事会が判断する。

8. 参加資格

- (1) 山形県高等学校新人体育大会基本要項に準ずる。
- (2) 日本サッカー協会に加盟登録された選手で構成されたチームであること。
- (3) 外国人留学生の登録は 4 名までとし、試合出場は 2 名までとする。

9. 参加制限

- (1) 引率 1 名、監督 1 名、選手 30 名以内とする。
- (2) 参加チーム数は 16 チームとし、6 月の理事会にて登録チーム及び選手数より計算し、各地区参加数を決定する。

10. 参加申込

- (1) 当日エントリーのみのため、事前の参加申込制は採用しない。
- (2) 参加料 8,000 円は試合当日本部に提出すること。

11. 表彰 優勝校、準優勝校、3 位入賞校

※優勝校、準優勝校、第 3 代表決定戦勝利校には東北高等学校新人サッカー選手権大会への出場権が与えられる。

12. 宿泊 宿泊は事務局で斡旋はしません。

13. 連絡事項

- (1) 組合せ抽選会は高体連サッカー専門部理事会で抽選し、参加校に連絡する。
- (2) 今大会は準々決勝まで帯同審判制で実施する。ただし、準々決勝の帯同に関して、その経費を大会で負担することとする。棄権した場合でも帯同審判の義務は生ずる。
- (3) 試合当日のメンバー表 4 部（本部、選評、審判、相手チーム）の提出は試合開始 45 分前に本部に提出すること。
- (4) 顔写真付きの登録一覧は毎試合、メンバー表とともに提出すること。
- (5) ユニフォームの確認は試合開始 70 分前に正副持参の上かつ主審立会の上確認を受けること。
- (6) ベンチは対戦番号の若い方が、コートから本部を見て右側を利用する。
- (7) ベンチへ入れるメンバーは、メンバー表に記入された役員 5 名と選手 9 名の 14 名とする。
- (8) 新型コロナウイルス感染症対策については、県高体連の最新のガイドラインに従うこと。